

令和2年度
第1回太子町国民健康保険運営協議会会議録

日時：令和2年8月6日（木）

午後2時00分～3時30分

場所：太子町役場議会棟2階 常任委員会室

太子町生活福祉部町民課

令和2年度第1回太子町国民健康保険運営協議会 会議録（要点記録）

1. 協議会の開催日時及び場所

月日：令和2年8月6日（木）

開会：午後2時00分

閉会：午後3時30分

場所：太子町役場議会棟2階 常任委員会室

2. 協議事項

① 令和元年度太子町国民健康保険特別会計決算について

3. 委員の出席・欠席者

出席委員：出原 賢治 長谷川 正信 森澤 英一
 龍田 孝夫 福田 幸代 廣橋 數隆

4. 事務局

副町長 名倉 嗣朗 生活福祉部長 三木 孝秀
町民課長 杉原 勝由 副課長 森本 麻友 主査 岡田 直人

5. 協議会経過及び結果

別紙にて記載する。

1. 開会

2. あいさつ 名倉副町長

3. 会長選出

4. あいさつ 出原会長

5. 会議録署名委員の指名

会長が福田幸代委員と廣橋數隆委員を指名

6. 議事

杉原課長：「令和元年度太子町国民健康保険特別会計歳入歳出決算」について説明

会 長：先ほどの説明について、何か質疑等がございましたら発言をお願いします。

龍田委員：国保事業費納付金の計算方法は県より示されているのでしょうか。

岡田主査：はい、毎年1月初旬から中旬にかけて、次年度の国保事業費納付金の金額や算定過程について県より示されます。算定においては、非常にボリュームのある計算式となっており、県全体の次年度の医療費推計額を基に、市町単位の各種公費を県全体で均すなど調整した上で控除し、県全体の保険料必要総額を算出し、これを各市町の医療費水準や被保険者数等で按分し算出されています。

会 長：よろしいですか、他に何かございますか。

長谷川委員：説明の中で、令和3年3月からマイナンバーカードの保険証利用について触れられましたが、マイナンバーカードと被保険者証による並行運用はいつまで続く見込みでしょうか。

杉原課長：国からは大まかなスケジュールしか示されておらず、令和3年3月からマイナンバーカードと被保険者証の提示によるオンラインでの資格確認が運用されることとなっていますが、オンラインシステムについては、行政はもとより、医療機関や薬局においてもシステム整備が必要であり、この環境整備の面で遅れているという情報もございます。

長谷川委員：ということは、令和3年3月からの運用は難しいということですか。

杉原課長：システムの整備状況について、個人的に医療機関等に確認したところ、マイナンバーカードの保険証利用について、ご存じでない医療機関も見られたところです。森澤委員はその点いかがでしょうか。

森澤委員：マイナンバーカードの保険証利用をはじめ、カードそのものの発行・制度・必要性等については、現状ではその理解に個人差があり、国による押し付けと否定的に捉える方もいるように思います。

長谷川委員：それではつまり、令和3年3月からの運用は難しいということですね。

岡田主査：補足説明させていただきます。国では、医療機関等におけるシステム整備費用の補助も予定されていますが、システム整備をするかどうかについては、各医療機関に委ねているということです。令和3年3月からただちに、すべての医療機関等でマイナンバーカードの提示によるオンラインでの資格確認ができるということは難しいと思います。国では、まずは総合病院等規模の大きな医療機関からシステム整備を進め、徐々に広げていきたいと考えているようです。環境整備については、ある程度のご理解をいただきながら、時間もかかっていくものと推測されます。

長谷川委員：マイナンバーカードと被保険者証による並行運用はしばらく続くということですね。であれば、当面100%マイナンバーカードが普及するということもなければ、必要性も疑問ですね。町民の皆さんにおいては、令和3年3月からのマイナンバーカードによる保険証利用について、必ずカードを作らなければならないと思っておられる方もいらっしゃると思いますので、移行期間や期限などがあれば情報提供いただきたいということでお伺いした次第です。

会 長：他に何かございますか。よろしいでしょうか。それでは、ご意見がないということですので、本日の協議事項であります、令和元年度太子町国民健康保険特別会計歳入歳出決算につきましては、当協議会として承認をさせていただいてよろしいでしょうか。

全 員：はい。（異議なし）

会 長：ありがとうございます。では承認とさせていただきます。本日の議事と致しましては以上です。長時間にわたりご審議いただき、ありがとうございました。また本日はどうもお疲れ様でした。

（閉 会）

この議事録が真正であることをここに署名する。

令和2年9月16日

署名委員

福田 幸代

署名委員

廣橋 数隆